2026 年 10 月 5 日

当院でがん化学療法を受けられた患者さんへ

「薬局からのトレーシングレポート（服薬情報提供書）のテンプレート作成とその有用性の評価」への協力のお願い

薬剤部では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2021 年 3 月 1 日～2028 年 12 月 31 日の間に、当院に受診され薬局から病院へトレーシングレポートが送られた患者

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2029 年 12 月 31 日

研究目的・方法：

がんをはじめとした、外来通院にて治療されている患者さんでは、薬局薬剤師が服薬状況や副作用状況を確認し、必要に応じて、薬局から病院にその情報が提供されます。

本研究では、外来治療中の副作用の発現や症状の程度が確認できるよう、情報提供用の書式を統一化することで、当院に送られてくる情報提供書の報告件数や、目的に応じた薬学的介入件数の変化について検討を行うことで、この取り組みの有用性を明らかにします。

研究に用いる情報の種類：

以下の項目について、診療録および病院に送られた情報提供書より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。①トレーシングレポート受診日　②レジメン・診療科　③処方内容　④臨床検査値　⑤副作用発現状況、疼痛状況、吸入状況　⑥報告・介入内容

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら、以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院　薬剤部
電話番号　０５８－２３０－７０９１　　氏名：加藤　寛子

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院　薬剤部　　氏名：鈴木昭夫

＜苦情窓口＞

岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係
電話番号　０５８－２３０－６０５９
メールアドレス　rinri@t.gifu-u.ac.jp